

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60 67	開苑以来9年目を迎え、殆ど自立されていた方も逆に日常の動作面で殆ど支援が必要となり、戸外へのお出かけが、半ば苦痛になっている面が見られる。	希望されることは、可能な限り対応しているが、「発しない希望」をいかに汲み取るか、また当然自立している方の場合とは違うスタッフ配置も必要となってくるため、安全の確保が約束できる中での支援の機会を、そして輪を広げていきたい。	①想像であるが、世話をかけるという気持ちから「発しない希望」を汲み取る。 ②「発しない希望」を汲み取った場合の対応についての協議とその後の実施。	①3ヶ月 ②6ヶ月
2	63 68	家族会や面会時に、入居者に対する支援の不足、希望等について意見を求めているが、殆ど希望が上がってこない。	現時点より、家族からの入居者に対する支援の希望や、家族自身の相談事等を多く抽出する。	運営推進会議を計画通り、2カ月に1回のペースで実施し、家族の面会時と合わせ、家族の意見を抽出する機会を多く作ることと並行して、その機会を大切にする。	12ヶ月
3	64	全ての入居者に、グループホームの馴染みの方や地域の方々が訪ねてこられているとは言えない	入居者への来客の頻度を高める	デイサービスの利用者や入居者の関係性を把握したうえで、デイの利用日に立ち寄り頂いたり、また逆にデイルームに出かけて行くことの機会を増やす。また、馴染みの方への電話連絡等お勧めしたいと思います。	12ヶ月
4	65	地域住民や地域の関係者とのつながりが十分とはいえない。	前項目に対しての波及も可能である、地域の民生委員の方からの入居者の旧知の方に対する面会をお願いすると共に、こちらからも公民館行事等へ出かけていく機会を多く持つ。	運営推進会議を計画通り、2カ月に1回のペースで実施することと、地域の行事等行政との確認、また公民館の行事等で入居者の参加が可能なものに対して参加の機会を多く作ることと並行して、その機会を大切にする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。